

= 業界情報 =

平成 26 年度「関東運輸局山梨運輸支局長表彰」受賞

本年度の優秀自動車分解整備事業者並びに優良自動車整備士等及び環境指向型事業者の関東運輸局山梨運輸支局長表彰式が、7月28日（月）同会議室において挙行されました。

受彰されました方々は次のとおりです。おめでとうございました。

（敬称略）

1. 優秀自動車分解整備事業者（14事業場）

8-316 (有)名取自工	8-1229 山梨スズキ販売(株)とよみセンター
8-845 Honda Cars山梨 竜王店	8-508 中央自動車整備工場
8-28 山梨交通(株)甲府整備工場	8-88 富士急オートサービス(株)山梨工場
8-973 甲府外車販売(株)	8-591 日産プリンス山梨販売(株)富士吉田店
8-514 (有)小沢自動車	8-955 三浦自動車
8-767 (有)韋崎スズキ販売	8-1109 オートサービス コモリヤ
8-1068 ネッツトヨタ甲斐(株)韋崎店	8-452 (有)コスグ自動車

2. 優良整備主任者（6名）

深沢 哲也 (8-1045 トヨタカローラ山梨(株)甲府東店)
石原 幸一 (8-165 御坂自動車修理工場)
後藤 正志 (8-917 後藤自動車整備工場)
中村 喜男 (8-978 中村自動車整備工場)
秋山 辰清 (8-281 (有)秋山自動車)
平井 正雄 (8-573 平井自動車整備工場)

3. 優良検査員（4名）

秋田 稔 (8-253 (有)小沢自動車修理工場)
上野 祐司 (8-156 (有)上野モータース)
渡辺 克也 (8-70 甲斐日産自動車(株)富士吉田店)
小林 貢 (8-470 山梨トヨペット(株)河口湖店)



4. 環境指向型事業者 (10事業場)

- 8-361 (株)花田モータース ※
- 8-1082 山梨トヨタ自動車(株)Volkswagen甲府東
- 8-249 日産プリンス山梨販売(株)美術館通り本店
- 8-689 日産プリンス山梨販売(株)笛吹石和店
- 8-956 Honda Cars山梨 国母バイパス店
- 8-1088 Honda Cars山梨 莺崎南店
- 8-1080 Honda Cars山梨 莺崎北店
- 8-636 山梨ダイハツ販売(株)南アルプス店
オートショップエンドレス
- 8-1345 ボディーショップ KAZU

※環境に優しい自動車整備関連事業場山梨県推進協議会による当会推薦事業場



全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol. 31

ケースその1

【内容】車検後1週間でエンジン始動不能、車検代請求に納得いかない

・車名：軽自動車 ・登録年月：平成6年8月 ・走行距離：45,000km

平成25年8月会員指定工場で車検実施。その後1週間でエンジン停止、始動不能。整備工場では原因不明と言われた。自動車が必要なので代車を15万円で購入（軽自動車、平成11年式、約6万5千km）。その後車検の請求10万円がきた。車検後1週間でエンジン停止するものなのか？今までより車検代金も多くかかっていて、しっかり整備していないのではないか？その車検代10円万円の支払請求に納得できないと言う相談。

【対応】

車検後1週間でのエンジン停止に関しては、故障原因がわからぬと何とも言えない。車検で点検する項目としない項目がある。車検時作動していれば正常と判断する項目もあり、正常な部品を分解して点検しない項目もある。整備を行った部分が原因でエンジンが停止した場合、整備補償という制度があるが、故障原因がわからぬと何とも言えない。

車検代金については、その車検ごとに変化する。毎回車検は〇〇円で済むということではなく、交換部品が多い場合もあれば、少ない場合もある。今回車検でしっかり整備を行えば次回は安済む場合もある。1週間後エンストで車検代の請求に関しては、当会は金銭面に関しては介入できない。「整備工場へ事情を説明して、交渉してみてはどうでしょうか？最終的には整備工場と話し合いをして頂くことになります。当会の会員整備工場なので、今回の相談があった旨整備工場側に伝えましょうか？」と言うと、「一度整備工場へ行って話します」と言って帰宅された。

ケースその2

【内容】CVT車にAT用フルードを入れられた

・車名：乗用車 ・登録年：平成20年12月 ・走行距離：30,000km

平成25年12月24日に当会の会員営業所（ガソリンスタンド）に車検入庫。納車後走行中に異音及び加速の悪さを感じ3月11日に再入庫するが、「異常なし」と言われた。納得いかないので、ディーラーに入庫すると、CVT車に対してATFが入れられているとのことであった。（通常CVT車にATFを入れると故障原因となる）そのことを店側に告げると「当店では入れていない」と言うので、その場でオイルを見て貰ったら、色がATFの赤色をしていた（CVTオイルは黄色）にも関わらず、色々と言い訳を言い、入れ間違えたことは認めない。（車両にステッカーで「ATF交換」と記載もされている）とりあえず、オイルを抜いてCVTオイルを入れてもらったら、加速はスムーズになったが、エンジンルームからの異音は直らない。そのことで店側から、ディーラーに入庫して直すという提案があり、了承したが、それ以降何の連絡もないで再度店舗に行くと、「当社で修理する」と話が変わって到底容認できない。店側の対応（店長）もまったく誠意が見られないので、何とかならないかとの相談。

【対応】

相談を受け、まず、本会会員である本社工場の工場長と連絡を取り、お客様からの苦情を伝える。工場長より至急店舗と連絡を取り、事実確認を行った上で、誠意を持って対応させて頂きたいとのことで電話を切る。その日のうちに工場長より電話があり、「事実確認の結果、当社のミスであることがわかった。お客様にはご迷惑をお掛けして大変申し訳ない。お客様との話し合いで、車両についてはディーラーに修理を依頼し、当社がすべて責任をもって費用を負担させてもらうことで、了承を得た」との連絡があったので、ユーザーに電話で確認を取ったところ、「来週ディーラーに入庫して修理することになった。大変お世話になりました」とのことでの電話を切る。

タイヤの異常摩耗と、ホイール・アライメントについて

■ タイヤの異常摩耗の原因

タイヤの異常摩耗には早期摩耗と偏摩耗がある。早期摩耗の原因としては、急発進・急加速・急ブレーキなど頻繁にスリップを伴う運転状態により発生し、偏摩耗は前述した原因の他、空気圧の減少・過大、ホイールアライメントの狂い、サスペンションリンクの緩みやガタ等が考えられます。

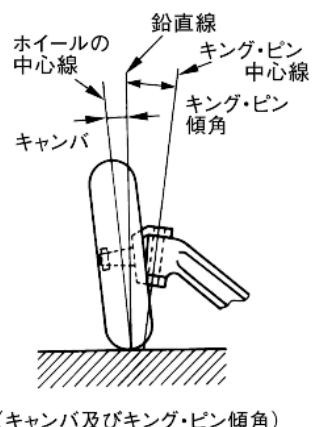
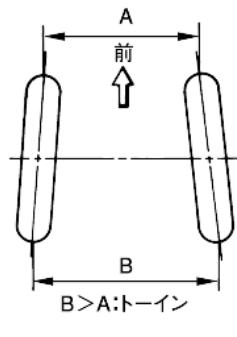
■ ホイール・アライメント調整

次の現象があったときにはアライメントの調整が必要です。

- ・タイヤが偏摩耗している。
- ・直進時ハンドルから手を離すと、真っ直ぐに走らない。
- ・走行中や、ブレーキを踏んだときにふらつく。
- ・ハンドルが重い、又は軽い。
- ・縁石に乗り上げたり、脱輪した経験がある。
- ・車高が変わっている。

■ アライメント調整をする事のメリット

- ・ハンドル操作がなめらかになる。
- ・直進安定性が向上する。
- ・旋回性能が向上する。
- ・タイヤ摩耗の偏りが少なくなる。



■ トーインとサイドスリップ

トーインはキャンバで発生するスラスト力を打ち消す働きがあり、合成されたスラスト力が、サイドスリップとして現れます。よってトーイン量とサイドスリップ量は同じではないのです。

■ 4輪アライメントテスター

当振興会の4輪アライメントテスターを今後、アライメント講習修了者に対し、有料貸し出しを行う予定です。

(詳細は今後会報にてお知らせする予定ですので有効活用して頂きたいと思います。)